

提案

日付：2022/9/6

件名：アンケート調査（eモニターアンケート含む）

1.問題、課題：

1、寒川在住の町民の意向を捉えるときの注意事項を教えてください。

昨年eモニターアンケートで行われたごみ収集全般のアンケート結果、第三者からみても統計上問題ないのでしょうか。

2、eモニターアンケートは現在登録者何名で、そのアンケート結果がどこまで重要視されているのか教えてください。

3、寒川全体の大きな事業をする上で全町民の意見（アンケート）を取るのには難しいと思います。しかし、例えばごみや資源物回収方法のアンケートを取るのに、eモニターのアンケートを昨年実施したようですが、登録をしていなかった町民（私も含め）、その方には、いつ町へ自分の意向を示す機会がもてるのでしょうか。

2.改善案：

寒川町民の意向を大事にされている町役場の方のアンケートの取り方、受取り方を学ばせていただきたい

3.改善後の効果：

回答

<アンケート調査（eモニターアンケート含む）>

【環境課】

寒川町eモニター規約において、本制度について、「本制度は、町政に対する町民各層の率直な声を継続的に聴取し、これを行政上の基礎的参考資料として活用すること及び町民の町政への関心や理解を深めることを目的に実施します」と定めています。町民ニーズを迅速かつ的確に把握する手段として、紙ベースのアンケートよりも短期間で回答を得られるなどのメリットがあります。

eモニターアンケートにつきまして、昨年の10月に2回、eモニターに対して実施した「家庭から出るごみと資源物に関するアンケート」では、2回ともにメール到達者277名の内、160名の方々から回答をいただきました。

回答を下された方々の貴重なご意見やご意向でありますので、行政上の基礎的参

考資料の1つとして活用させていただきます。

今後、ごみ・資源物の収集試験運用を実施した地域で行うアンケート結果などと併せて、複合的な情報をもとにごみや資源物の収集に関する取組を進めてまいります。

10月1日現在のeモニターの登録者数は397人です。